

令和8年度 杉並区立久我山小学校 学校経営方針

杉並教育ビジョン2022「みんなのしあわせを創る」＜成長する学校＞

【杉並区立久我山小学校 学校目標】

人にやさしさ（貢献・共生） 自分につよさ（自立）

（自分も他者も大切にし、社会の中で主体的に生きる人）

（人格の完成を目指し、平和的な国家・社会の形成者）

1 安全・安心な学校を目指します。

「自分の行動に責任をもつ」

- ① 「ルールとマナーを守る」
- ② 「言葉で言う」「悪口を言わない」「どの子（いのち）も大切」を指導し続けます。
- (1) 安全な教育環境を整えます。（安全点検の徹底。不審者対応。アレルギー対応の徹底。）
緊急時の対応体制は、教職員全員が精通し、即時に対応ができるようにします。
- (2) 「暴言・暴力・いじめをしない」を児童・教職員・保護者・地域の全てが協働して取り組んでいきます。
早期に、チームで、適切に対応します。
- (3) 人権教育・道徳の授業を大切にします。道徳地区公開講座、研修を充実させていきます。
- (4) 子どもの自治力を高めていきます。子どもたちがルールの意味を理解し、自分のものにしていきます。
- (5) 多様性を力にします。教職員が適切に価値づけ、多様性を包摂する風土を醸成します。
子どもの可能性を信じて指導します。まだ、生まれてから6年から12年です。

2 学力・社会性の向上を目指します。

「多様な他者と共生する、主体的な学び手」

- 「情報の賢い使い手になること」「探究的な学び、探究」「違いを受け入れ、力にする」ができるようにします。
- (1) ICT を効果的に活用していきます。情報モラル教育を確実に実施します。
 - (2) 探究的な学びで「学び方」を学びます。
 - (3) 情報活用能力を向上させます。生涯「学び続ける」ためのコンピテンシーを育てていきます。
 - (4) 言語活動を充実させていきます。
 - ① 対話、話し合いを大切にします。（言葉で考え行動します。）
 - ・多様な考えに触れ、考えが深まる活動を行います。
 - ・異なる考えを受けとめる活動を行います。
 - ・学びを振り返る活動を行います。
 - ② 読書活動を大切にします。
 - ・多様な生き方、考え方を学びます。
 - ・語彙を豊かにし、自分の気持ちを言語化します。
 - ・考える力の基盤となる道筋を知ります。
 - (5) 支持的風土の学級・学年をつくります。（よく話し合うこと）
 - ・ルールとリレーションを高めます。学級会等、話し合い活動を充実させます。

(6) 異年齢活動の推進を図ります。

- ・なかよし班の活性化を行います。幼保小連携・小中一貫教育を推進します。
- ・保護者・地域と協働した活動を計画します。

(7) 自治的活動を活性化します。

- ・係、委員会、クラブ活動、久我山祭り、学校行事を子供たちの主体的な活動へ育てていきます。
- ・段階的に、教師主体から子ども主体へシフトしていきます。

3 体験活動を通して、学びを社会につなげます。

「体験を通して学びを豊かに」

- ・「地域と共に」「学校行事等の活性化」「ボランティア」を推進します。
- ・上記の他、クラブ活動を通して、地域と協働した学びを推進します。
- (1) 体育的行事の充実を図り、運動会、水泳指導を活性化します。
- (2) 芸術的行事の充実を図り、音楽会、作品展、書初め展、音楽鑑賞教室、日生劇場、こころの劇場等、いのちの読書感想文コンクール等を活性化します。目的を明確にして、計画的な指導します。
- (3) 宿泊行事、校外学習の充実を図ります。計画的に安全に実施し、児童の自治的活動の充実させます
- (4) 児童の主体的な活動を推進します。久我山まつり、係・委員会活動、児童会活動の活性化をします。おちばはきなどのボランティア活動を推進します。

教職員は子どもたちの幸せのために、研究と修養に励むと共に
服務の厳正につとめ、ライフワークバランスを図りながら
「地域と共にある学校」を目指します。
「ありがとう」があらわれる学校にしましょう。

